

2020年度

長崎大学大学院多文化社会学研究科
(修 士 課 程)

学 生 募 集 要 項

一 般 入 試

外国人留学生入試

2019年4月現在、文部科学省へ多文化社会学研究科（博士後期課程）の設置認可申請（2020年4月開設）を行っており、認可された場合、多文化社会学研究科（修士課程）は2020年4月から多文化社会学研究科（博士前期課程）へ変更となります。

※設置は予定であり内容に変更がある場合があります。

長崎大学大学院
多文化社会学研究科

〒852-8521 長崎市文教町1番14号
電話：095-819-2975

目 次

アドミッションポリシー	2
I. 一般入試	
1. 専攻及び募集人員	3
2. 出願資格	3
3. 出願手続	4
4. 出願書類等	4
5. 選抜方法	6
6. 試験期日・時間及び試験場	7
7. 出願及び受験上における注意事項	7
II. 外国人留学生入試	
1. 専攻及び募集人員	8
2. 出願資格	8
3. 出願手続	9
4. 出願書類等	9
5. 選抜方法	11
6. 試験期日・時間及び試験場	11
7. 出願及び受験上における注意事項	12
III. 合格者発表・入試手続（概要）・その他留意事項	
1. 合格者発表	13
2. 入学手続（概要）	13
3. 追加合格	13
4. 奨学金	13
5. 学位	13
6. 教育職員免許状	13
7. 長期履修制度	14
8. 障がい等のある入学志願者との事前相談	14
9. 個人情報の取扱	14
IV. 指導教員一覧及び主な研究テーマ	15
V. 多文化社会学研究科における入試成績の開示について	17
多文化社会学研究科の設置について	18

大学院多文化社会学研究科(修士課程)多文化社会学専攻 アドミッション・ポリシー(学生受入方針)

1. 教育理念・目標

長崎大学は、「長崎に根づく伝統的文化を継承しつつ、豊かな心を育み、地球の平和を支える科学を創造することによって、社会の調和的発展に貢献する」という理念を掲げ、これを実現するために「現場に強い、危機に強い、行動力のある」人材を育成し、21世紀の知的基盤社会をリードすることを目指しています。そのための重要教育目標の一つは、グローバル化時代の国際的な現場でリーダーシップを発揮することのできる人材を育成することです。

本研究科修士課程多文化社会学専攻では、「学問のエレメンツ」と「学問のプラクティス」の学問上における「連携・統合・展開」（理論から応用にいたるプロセスと双方の有機的な連携）を通じて、多文化社会学を〈学〉として深化させるとともに、その修得を図ります。そして、多文化社会学の修得を通じて、文化的他者への理解や共感をベースに、多様な文化や社会、理念や利害を洞察し、異なる知や人を横断的に繋ぎ、超域的かつ俯瞰的な見地から、21世紀の多文化社会的状況における諸問題の発見・説明・予測・解決に取り組むことのできる人材の育成を目指します。

2. 求める学生像

本研究科では、教育理念・目標で掲げる人材育成の基盤となる次のような資質を持ち、主体的な学習・研究意欲を持つ学生を広く国内外に求めています。

- ① グローバル世界について、文化的他者との共生を軸に据えて、そこに生きる人間や生成する社会・文化に対する理解と共感を深め、現在の課題に取り組む意欲を持つ者
- ② 単に国際的な競争力を身に付けることに関心があるのではなく、むしろ将来への展望を見出そうとする意志を持つ者
- ③ 人類の多様な文化や歴史を踏まえ、宗教や民族の違い等の文化的多様性を尊重しつつ、広く世界の人々と交わり、人類の発展と幸福に貢献することに関心を持つ者

3. 入学者選抜の基本方針

本研究科では、一般入試と外国人留学生入試の2種類の入試を行っています。出願に際しては、必ず指導予定教員に前もって連絡し、受験や研究内容・指導言語について十分討議をしておいてください。

4. 入学選抜方法

俯瞰的かつ領域横断的な人文社会科学系の教育を受けるための基礎的学力を有しており、高い学習・研究意欲を持つ学生を選抜します。そのため、専門知識を試すための専門科目試験(人文社会科学)、語学力を試すための英語(一般入試)又は日本語(外国人留学生入試)の筆記試験を課するとともに、口述試験(面接)において、専門知識や勉学への関心・意欲、人文社会科学系の実践の場で必要とされるコミュニケーション能力や協調性等の資質を日本語及び英語で審査し、出願書類の審査及び筆記試験・口述試験の成績を基に総合的に判定します。

(別表) 求める資質側面と選抜方法との対応

入試区分	一般入試	外国人留学生入試
求める資質等		
人文社会科学の専門知識と理解力	専門科目	専門科目
語学力	英語	日本語
専門知識、研究意欲等	面接 研究計画書または提出論文	面接 研究計画書または提出論文

I. 一般入試

1. 専攻及び募集人員

専攻名	教育研究分野	募集人員
多文化社会学専攻	多文化社会学 詳細は「IV. 指導教員一覧及び主な研究テーマ」 (15～16ページ)を参照のこと	7月期・2月期募集の 10人 (外国人留学生入試を含む)

2. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 大学を卒業した者及び2020年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2020年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2020年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修業年限が3年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2020年3月末までに授与見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び2020年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で2020年3月31日までに22歳に達するもの
- (11) 前号までの規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、大学に文部科学大臣の定める年数以上在学した者(これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。)であって、本研究科において、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの

(注)1. 上記の(3)～(11)により出願する者は、あらかじめ長崎大学文教地区事務部学務課（多文化社会学部・多文化社会学研究科担当）へ必ず照会すること。

2. 上記の(9)～(11)により出願する者は、資格審査を行うので、事前に長崎大学文教地区事務部学務課（多文化社会学部・多文化社会学研究科担当）へ「出願資格認定関係書類」を請求し、必要事項を記入の上、下記の期日までに必着するように提出すること。なお、資格審査の結果については本人あてに通知するので、出願資格有りの認定を受けた者は、「3. 出願手続」の要領により出願すること。

7月期募集 提出期限：2019年4月19日（金）16時まで

結果通知予定日：2019年4月26日（金）

2月期募集 提出期限：2019年11月8日（金）16時まで

結果通知予定日：2019年11月15日（金）

3. 外国人の出願者は、本研究科での講義が基本的に日本語で行われるので、相当の日本語能力が必要であることに留意すること。

3. 出 願 手 続

(1) 検定料振込期間

7月期募集 2019年5月20日（月）から2019年5月31日（金）

2月期募集 2019年12月2日（月）から2019年12月13日（金）

※ 銀行又は郵便局の営業日、営業時間等を十分考慮して手続きを行うこと。

(2) 出願期間

7月期募集 2019年5月27日（月）から2019年5月31日（金）17時まで

2月期募集 2019年12月9日（月）から2019年12月13日（金）17時まで

① 出願に当たっては必ず希望する指導教員と事前に連絡を取り、受験や研究内容・指導言語について十分相談しておくこと。（「IV. 指導教員一覧及び主な研究テーマ」参照）

② 書類を持参する場合は9時から17時まで（13時～14時を除く）とし、郵送する場合は、本研究科所定の封筒（角形2号）に書留速達とし、出願締切日時までに必着とすること。

③ 検定料を出願締切日に振り込む場合は、振り込みの後、当日の17時までに出願書類一式を提出しなければならないので、特に注意すること。

(3) 提 出 先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学文教地区事務部学務課（多文化社会学部・多文化社会学研究科担当）

4. 出願書類等

志願者は、以下の出願書類等を、所定の期日までに長崎大学文教地区事務部学務課（多文化社会学部・多文化社会学研究科担当）へ提出すること。なお、虚偽の記載があった場合には、合格を取り消すので、十分注意すること。

出 願 書 類 等	備 考
入 学 願 書	本研究科所定の用紙に必要事項を記入すること。
写真票・受験票 検定料納付証明書貼付票	本研究科所定の用紙に必要事項を記入すること。 写真票・受験票には、同一の写真（上半身無帽、正面向きで、出願3か月以内に撮影したもの）を貼付すること。 検定料納付証明書貼付票には、各種銀行又は郵便局（ゆうちょ銀行も可）の「日附印」が押印された「検定料納付証明書」を貼付すること。

検 定 料	<u>30,000円</u> ※綴じ込みの振込書により、各種銀行又は郵便局受付窓口にて振り込むこと。 (1) 振込期間 「3. 出願手続(1)検定料振込期間」による。 (2) 振込場所 各種銀行又は郵便局の受付窓口 (ATMは使用不可。必ず受付窓口で振り込むこと。) (3) 振込方法 ア 振込時に別途必要な振込手数料は、入学志願者本人の負担となる。 イ 「振込書」の※欄に、入学志願者の住所・氏名(フリガナ)及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入すること。 ウ 「検定料納付証明書」を受付窓口から受け取る際には、必ず「日附印」を確認すること。 (4) 出願に際しての留意事項 ア 検定料納付証明書貼付票に検定料振込済の「検定料納付証明書」を貼り付けた後に記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい検定料納付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼付済の「検定料納付証明書」を切り取って、新しい検定料納付証明書貼付票に貼り付けること。 イ 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「検定料納付証明書」を検定料納付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合、及び「検定料納付証明書」に「日附印」が押印されていない場合は出願書類を受理しない。 (5) 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。 検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願書類が受理されなかった)場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。 返還にかかる手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。 なお、返還の申し出は、出願期間の最終日から14日以内とする。 [返還に関する問い合わせ先] 長崎大学財務部財務管理課資金管理班 電話 095 - 819 - 2060 (6) 日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は不要である。 (7) 北海道胆振東部地震、平成30年7月豪雨、熊本地震又は東日本大震災により被災された志願者には、本学が認めた場合、検定料免除の特別措置を行うので、長崎大学文教地区事務部学務課(多文化社会学部・多文化社会学研究科担当)電話：095-819-2975へ連絡すること。なお、詳細については、本学ホームページにも掲載している。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/support/index.html
研 究 計 画 書	本研究科所定の用紙により作成すること。日本語で2,000字程度。 (パソコンで作成し印刷したものを貼り付けても差し支えない。 長崎大学大学院多文化社会学研究科のホームページに掲載している様式をダウンロードし、A4サイズで印刷して利用しても差し支えない。 http://www.hss.nagasaki-u.ac.jp/gradschool/selection.html)
卒業(修士)論文(写)	最終出身大学において作成したもの。 (在学生の場合、7月期募集は提出不要。2月期募集は論文完成後に提出すること。)

卒業(修了)証明書 又は卒業(修了)見込証明書	出身大学長が作成したもの（原本）。 (長崎大学多文化社会学部卒業生，在学生及び出願資格審査時に提出した者は不要。) (注) 外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合には，日本語訳を添付すること。
学業成績証明書	出身大学長が作成し，厳封したもの（原本）。 (長崎大学多文化社会学部卒業生，在学生及び出願資格審査時に提出した者は不要。) (注) 外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合には，日本語訳を添付すること。
学位授与証明書 〔出願資格②，⑥の該当者〕	大学改革支援・学位授与機構が作成したもの。
在留カード又は旅券(写) 〔外国人志願者〕	在留資格を証明するものの写しを提出すること。 (旅券は入国査証(VISA)の確認ができる部分)
TOEFL iBT又はIELTS の成績証明書 [5. 選抜方法 筆記試験 ②③の該当者]	試験日から過去2年以内に受験したものの原本に限る。提出された成績証明書の原本は試験当日に返却する。出願期間中に成績証明書の提出が間に合わない場合又は出願時に提出した成績証明書の他に新たに受験して成績証明書が提出できる場合には，試験当日の面接控室の集合時間までに成績証明書の原本を提出すること。複数の成績証明書を提出した場合は，点数の高い方を採用する。なお，成績証明書等の種類は下記のとおりである。 TOEFL iBT : TOEFL Internet-based Test Examinee Score Report IELTS : INTERNATIONAL ENGLISH LANGUAGE TESTING SYSTEM Test Report Form
受験票等返送用封筒	本研究科所定の封筒（長形3号）に志願者の住所・氏名・郵便番号を明記の上，362円分の切手（速達）を貼付したもの。
住 所 シ ー ル	住所・氏名・郵便番号を明記すること。なお，出願後に変更があった場合は，直ちに長崎大学文教地区事務部学務課（多文化社会学部・多文化社会学研究科担当）へ届け出ること。

5. 選抜方法

入学者の選抜は，出願書類の審査及び筆記試験・口述試験の成績を基に総合的に判定する。ただし，筆記試験あるいは口述試験のいずれかの成績が著しく低い場合には，不合格とする。

筆記試験：大学院にて専門科目を履修するうえで必要な基礎知識を問うため，専門科目（人文社会科学系）の小論文等の筆記試験と外国語（英語）の学力検査を行う。

なお，外国語（英語）については，下記のいずれかの受験方法を選択すること。

- ①本研究科実施の外国語（英語）を受験する。
- ②TOEFL-iBT もしくは IELTS のいずれか一方又は両方のスコア（成績）の提出により，本研究科実施の外国語（英語）を受験しない。
- ③TOEFL-iBT もしくは IELTS のいずれか一方又は両方のスコア（成績）を提出し，かつ本研究科実施の外国語（英語）を受験する。この場合，選抜にあたっては，最も高い評価点を採用する。

口述試験：専門知識や勉学への関心・意欲，人文社会科学系の実践の場で必要とされるコミュニケーション能力や協調性等の資質を日本語及び英語で審査し，出願書類の内容から総合的に判断する。

※TOEFL-iBT 83 点以上又は IELTS 6.5 以上のいずれかのスコアを有する者で出願時に申請した者は，外国語（英語）の得点を満点として取り扱う。ただし，TOEFL-iBT 61 点未満又は IELTS 5.5 未満のいずれのスコアについては，外国語（英語）の得点化は行わない。

選抜方法	科目等	配点
筆記試験	専門科目（人文社会科学系）	100
	外国語（英語）	50
口述試験	面接	50

6. 試験期日・時間及び試験場

年月日(曜日)	時間	科目等	試験場
7月期募集 2019年7月27日（土）	9:30～11:30(120分)	専門科目	長崎大学文教キャンパス 総合教育研究棟 (長崎市文教町1番14号)
2月期募集	12:30～14:00(90分)	外国語（英語）	
2020年2月18日（火）	14:30～	面接	

交通機関	
J R を ご利用の場合	J R 長崎本線「浦上駅」下車，その後，以下の路面電車もしくはバス利用 ■浦上駅から路面電車をご利用の場合 「浦上駅前」から「赤迫（あかさこ）」行き乗車 「長崎大学」で下車（所要時間／約10分） 料金130円 ■浦上駅からバスをご利用の場合 「浦上駅前」から長崎バス1番系統「溝川」・「上床」・「上横尾」行き乗車 「長崎大学前」で下車（所要時間／約10分） 料金160円
高速バスを ご利用の場合	各地より浦上経由長崎方面行き乗車 「昭和町（しょうわまち）」で下車，その後，徒歩で 長崎大学東門まで約15分あるいは長崎大学正門まで約20分
航空機を ご利用の場合	長崎空港（大村市）4番乗り場から空港リムジンバス乗車 片道1,000円 ■長崎県営バス「試験場前・諫早インター・浦上経由 長崎駅前」行き乗車 「長大東門前（ちょうだいひがしもんまえ）」で下車（所要時間／約40分） ■長崎県営バス「試験場前・諫早インター・浦上経由・住吉経由 長崎駅前」 行き乗車 「長崎大学前」で下車（所要時間／約45分）

7. 出願及び受験上における注意事項

- (1) 出願書類は全て黒ボールペンで正確に記入すること。
- (2) 出願書類受理後は，いかなる理由があっても提出書類の内容変更は認めない。また，入学検定料の返還は行わない。
- (3) 「住所シール」は，合格通知書及び入学手続関係書類を送付する際のあて先となるので，正確に記入すること。
- (4) 入学試験についての問い合わせは，郵便により行うこと。その際は，あて名及び住所を明記し，所要の切手を貼付した返送用封筒を必ず同封すること。
- (5) 試験場案内及び入学試験に関する注意事項は，各試験日前日の午後に総合教育研究棟玄関に掲示するので，留意すること。

Ⅱ． 外国人留学生入試

1. 専攻及び募集人員

専 攻 名	教 育 研 究 分 野	募 集 人 員
多文化社会学専攻	多文化社会学 詳細は「Ⅳ. 指導教員一覧及び主な研究テーマ」 (15～16ページ) を参照のこと	7月期・2月期募集の 10人 (一般入試を含む)

2. 出 願 資 格

日本国籍及び日本における永住資格を有しない者で、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 日本の大学を卒業した者及び2020年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2020年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2020年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2020年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2020年3月末までに授与見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び2020年3月までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (10) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で2020年3月31日までに22歳に達するもの
- (11) 前号までの規定にかかわらず、文部科学大臣の定めるところにより、大学に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本研究科において、本研究科の定める単位を優秀な成績で修得したと認めるもの

(注)1. 上記の(3)～(11)により出願する者は、あらかじめ長崎大学文教地区事務部学務課(多文化社会学部・多文化社会学研究科担当)へ必ず照会すること。

2. 上記の(9)～(11)により出願する者は、資格審査を行うので、事前に長崎大学文教地区事務部学務課へ「出願資格認定関係書類」を請求し、必要事項を記入の上、下記の期日までに必着するように提出すること。なお、資格審査の結果については本人あてに通知するので、出願資格有りの認定を受けた者は、「3. 出願手続」の要領により出願すること。

7月期募集 提出期限：2019年4月19日(金)16時まで

結果通知予定日：2019年4月26日(金)

2月期募集 提出期限：2019年11月8日(金)16時まで

結果通知予定日：2019年11月15日(金)

3. 外国人の出願者は、本研究科での講義が基本的に日本語で行われるので、相当の日本語能力が必要であることに留意すること。

3. 出 願 手 続

(1) 検定料振込期間

7月期募集 2019年5月20日(月)から2019年5月31日(金)

2月期募集 2019年12月2日(月)から2019年12月13日(金)

※ 銀行又は郵便局の営業日、営業時間等を十分考慮して手続を行うこと。

(2) 出願期間

7月期募集 2019年5月27日(月)から2019年5月31日(金)17時まで

2月期募集 2019年12月9日(月)から2019年12月13日(金)17時まで

① 出願に当たっては**必ず希望する指導教員と事前に連絡**を取り、受験や研究内容・指導言語について十分相談しておくこと。(「IV. 指導教員及び主な研究テーマ」参照)

② 書類を持参する場合は9時から17時まで(13時～14時を除く)とし、郵送する場合は、**書留速達**とし、出願締切日時までに必着とする。

③ 検定料を出願締切日に振り込む場合は、振り込みの後、当日の17時までに**出願書類一式**を提出しなければならないので、特に注意すること。

(3) 提 出 先

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

長崎大学文教地区事務部学務課(多文化社会学部・多文化社会学研究科担当)

4. 出 願 書 類 等

志願者は、以下の出願書類等を、所定の期日までに長崎大学文教地区事務部学務課(多文化社会学部・多文化社会学研究科担当)へ提出すること。なお、虚偽の記載があった場合には、合格を取り消すので、十分注意すること。

出 願 書 類 等	備 考
入 学 志 願 票	本研究科所定の用紙に必要事項を記入すること。
写真票・受験票 検定料納付証明書貼付票	本研究科所定の用紙に必要事項を記入すること。 受験票・写真票には、同一の写真(上半身無帽、正面向きで、出願3か月以内に撮影したもの)を貼付すること。 検定料納付証明書貼付票には、各種銀行又は郵便局(ゆうちょ銀行も可)の「日附印」が押印された「検定料納付証明書」を貼付すること。

検 定 料	<u>30,000円</u> ※綴じ込みの振込書により、各種銀行又は郵便局受付窓口にて振り込むこと。 (1) 振込期間 「3. 出願手続(1)検定料振込期間」による。 (2) 振込場所 各種銀行又は郵便局の受付窓口 (ATMは使用不可。必ず受付窓口で振り込むこと。) (3) 振込方法 ア 振込時に別途必要な振込手数料は、入学志願者本人の負担となる。 イ 「振込書」の※欄に、入学志願者の住所・氏名(フリガナ)及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入すること。 ウ 「検定料納付証明書」を受付窓口から受け取る際には、必ず「日附印」を確認すること。 (4) 出願に際しての留意事項 ア 検定料納付証明書貼付票に検定料振込済の「検定料納付証明書」を貼り付けた後に記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい検定料納付証明書貼付票に書き替えなければならない場合は、検定料は二重に振り込まないこと。その場合は、貼付済の「検定料納付証明書」を切り取って、新しい検定料納付証明書貼付票に貼り付けること。 イ 検定料が振り込まれていない場合、振込済の「検定料納付証明書」を検定料納付証明書貼付票の所定の欄に貼り付けていない場合、及び「検定料納付証明書」に「日附印」が押印されていない場合は出願書類を受理しない。 (5) 既納の検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。 検定料を振り込んだが長崎大学に出願しなかった(出願書類を提出しなかった又は出願書類が受理されなかった)場合又は検定料を誤って二重に振り込んだ場合には、振り込んだ者の申し出により、当該検定料相当額は返還する。 返還にかかる手数料は、原則、入学志願者本人の負担とする。 なお、返還の申し出は、出願期間の最終日から14日以内とする。 [返還に関する問い合わせ先] 長崎大学財務部財務管理課資金管理班 電話 095-819-2060 (6) 日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は不要である。 (7) 北海道胆振東部地震、平成30年7月豪雨、熊本地震又は東日本大震災により被災された志願者には、本学が認めた場合、検定料免除の特別措置を行うので、長崎大学文教地区事務部学務課(多文化社会学部・多文化社会学研究科担当)電話:095-819-2975へ連絡すること。なお、詳細については、本学ホームページにも掲載している。 http://www.nagasaki-u.ac.jp/nyugaku/admission/support/index.html
研 究 計 画 書	本研究科所定の用紙により作成すること。日本語で2,000字程度。 (パソコンで作成し印刷したものを貼り付けても差し支えない。 長崎大学大学院多文化社会学研究科のホームページに掲載している様式をダウンロードし、A4サイズで印刷して利用しても差し支えない。 http://www.hss.nagasaki-u.ac.jp/gradschool/selection.html)
卒業(修士)論文(写)	最終出身大学において作成したもの。 (在学生の場合、7月期募集は提出不要。2月期募集は論文完成後に提出すること)

卒業(修了)証明書 又は卒業(修了)見込証明書	出身大学長が作成したもの（原本）。 （長崎大学多文化社会学部卒業生，在学生及び出願資格審査時に提出した者は不要） （注）外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合には，日本語訳を添付すること。
学業成績証明書	出身大学長が作成し，厳封したもの（原本）。 （長崎大学多文化社会学部卒業生，在学生及び出願資格審査時に提出した者は不要） （注）外国の学校又は機関が作成する書類が日本語以外の場合には，日本語訳を添付すること。
学位授与証明書 〔出願資格②，⑥の該当者〕	大学改革支援・学位授与機構が作成したもの。
在留カード又は旅券(写) 〔外国人志願者〕	在留資格を証明するものの写しを提出すること。 （旅券は入国査証（VISA）の確認ができる部分）
受験票等返送用封筒	本研究科所定の封筒（長形3号）に志願者の住所・氏名・郵便番号を明記の上，362円分の切手（速達）を貼付したもの。
住 所 シ ー ル	住所・氏名・郵便番号を明記すること。なお，出願後に変更があった場合は，直ちに長崎大学文教地区事務部学務課（多文化社会学部・多文化社会学研究科担当）へ届け出ること。

5. 選抜方法

入学者の選抜は，出願書類の審査及び筆記試験・口述試験の成績を基に総合的に判定する。ただし，筆記試験あるいは口述試験のいずれかの成績が著しく低い場合には，不合格とする。

筆記試験：大学院にて専門科目を履修するうえで必要な基礎知識を問うため，専門科目（人文社会科学系）の小論文等の筆記試験と日本語の学力検査を行う。

口述試験：専門知識や勉学への関心・意欲，人文社会科学系の実践の場で必要とされるコミュニケーション能力や協調性等の資質を日本語及び英語で審査し，出願書類の内容から総合的に判断する。

選抜方法	科目等	配点
筆 記 試 験	専門科目（人文社会科学系）	100
	日 本 語	50
口 述 試 験	面 接	50

6. 試験期日・時間及び試験場

年月日(曜日)	時間	科目等	試験場
7月期募集 2019年7月27日（土）	9:30～11:30(120分)	専門科目	長崎大学文教キャンパス 総合教育研究棟 (長崎市文教町1番14号)
2月期募集 2020年2月18日（火）	12:30～14:00(90分)	日 本 語	
	14:30～	面 接	

交 通 機 関	
J R を ご利用の場合	J R 長崎本線「浦上駅」下車，その後，以下の路面電車もしくはバス利用 ■浦上駅から路面電車をご利用の場合 「浦上駅前」から「赤迫（あかさこ）」行き乗車 「長崎大学」で下車（所要時間／約 10 分） 料金 130 円 ■浦上駅からバスをご利用の場合 「浦上駅前」から長崎バス 1 番系統「溝川」・「上床」・「上横尾」行き乗車 「長崎大学前」で下車（所要時間／約 10 分） 料金 160 円
高速バスを ご利用の場合	各地より浦上経由長崎方面行き乗車 「昭和町（しょうわまち）」で下車，その後，徒歩で 長崎大学東門まで約 15 分あるいは長崎大学正門まで約 20 分
航空機を ご利用の場合	長崎空港（大村市）4 番乗り場から空港リムジンバス乗車 片道 1,000 円 ■長崎県営バス「試験場前・諫早インター・浦上経由 長崎駅前」行き乗車 「長大東門前（ちょうだいひがしもんまえ）」で下車（所要時間／約 40 分） ■長崎県営バス「試験場前・諫早インター・浦上経由・住吉経由 長崎駅前」 行き乗車 「長崎大学前」で下車（所要時間／約 45 分）

7. 出願及び受験上における注意事項

- (1) 出願書類は全て黒ボールペンで正確に記入すること。
- (2) 出願書類受理後は，いかなる理由があっても提出書類の内容変更は認めない。また，入学検定料の返還は行わない。
- (3) 「住所シール」は，合格通知書及び入学手続関係書類を送付する際のあて先となるので，正確に記入すること。
- (4) 入学試験についての問い合わせは，郵便により行うこと。その際は，あて名及び住所を明記し，所要の切手を貼付した返送用封筒を必ず同封すること。
- (5) 試験場案内及び入学試験に関する注意事項は，各試験日前日の午後に総合教育研究棟玄関に掲示するので，留意すること。

Ⅲ. 合格者発表・入学手続（概要）・その他留意事項

1. 合格者発表

7月期募集 2019年8月22日（木）午前10時

2月期募集 2020年2月27日（木）午前10時

総合教育研究棟玄関に掲示するとともに、合格者本人に通知する。

2. 入学手続（概要）

(1) 入学手続期間

7月期募集 2019年11月25日（月）から2019年11月29日（金）

2月期募集 2020年3月2日（月）から2020年3月6日（金）

(2) 入 学 料 282,000円

(3) 授 業 料 年額 535,800円（半期267,900円）

（注）1. 既納の入学料は、返還しない。

2. 授業料は、前期分4月、後期分10月に口座振替によりそれぞれ納入する。

3. 授業料は改定されることがある。在学中に改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用される。

4. 入学料及び授業料については、免除又は徴収猶予の制度がある。詳細は、入学手続関係書類で知らせる。

5. 合格者のうち、日本政府(文部科学省)国費外国人留学生は、入学料及び授業料は不要である。

3. 追 加 合 格

入学辞退により入学定員(募集人員)に欠員が生じたときは、追加合格を通知することがあるので、不合格者であっても速やかに連絡が取れるようにしておくこと。

また、追加合格による欠員補充が困難なときは、新たな日程による追加募集を行うことがある。その場合は、本学多文化社会学研究科のホームページ等で発表する。

4. 奨 学 金

選考により、日本学生支援機構をはじめ、各種奨学団体の奨学金を利用することができる。

5. 学 位

本研究科修士課程を修了した者には次の学位を授与する。

多文化社会学専攻：修士（学術）

6. 教育職員免許状

高等学校教諭一種免許状（英語）を有する者は、本研究科修士課程において所定の単位を修得すれば、高等学校教諭専修免許状（英語）を取得することができる。

7. 長期履修制度

長期履修制度とは、職業を有している等の事情により修学困難な者に対して、標準修業年限（2年）を超えて一定の延長期間を加えた期間に、計画的な教育課程の履修を認めるものである。

本研究科では、最長4年までの在学期間を認めている。

入学時に許可されれば、通常の修業年限において支払う授業料の総額を、長期履修期間に学期毎に均等分して支払うことになる。長期履修を申し出ることができる者は、次のいずれかに該当する者で、標準修業年限内の修学が困難な事情にあるものとする。

- (1) 職業を有し、就業している者
- (2) 家事、育児、介護等に従事している者
- (3) 障がいのある者
- (4) その他相当の事由があると認められる者

長期履修制度の利用を希望する場合は、事前に指導予定教員と相談の上、出願時に長崎大学文教地区事務部学務課（多文化社会学部・多文化社会学研究科担当）（TEL. 095-819-2975）に申し出ること。

8. 障がい等のある入学志願者との事前相談

障がい等のある入学志願者で、受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願の前に、下記の内容を記載した申請書（任意様式）に医師の診断書を添え、長崎大学文教地区事務部学務課（多文化社会学部・多文化社会学研究科担当）（TEL. 095-819-2975）へ相談すること。入学者選抜においては事前相談の内容によって受験者が不利益を被ることはない。

- (1) 入試の区分
- (2) 障がいの種類・程度
- (3) 受験上の配慮を希望する事項
- (4) 修学上の配慮を希望する事項
- (5) 出身大学等でとられていた配慮
- (6) 日常生活の状態
- (7) 志願者の住所・氏名・連絡先電話番号

（本学では、長崎大学障がい学生支援室を設置して、障がい等のある学生及び障がい等のある入学志願者への支援を行っている。）

9. 個人情報の取扱

- (1) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜で利用するほか、住所・氏名を合格者に対する入学手続の案内業務に利用する。
- (2) 出願書類に記載された個人情報は、入学者選抜後本学への入学を許可された者について、学籍関係業務等に利用する。
- (3) 入学者選抜試験の成績及びその他の個人情報は、1年次における奨学生への推薦資料並びに入学料免除及び授業料免除等の選考資料として利用する。
- (4) 入学者選抜試験で利用した個人情報は、個人が特定できない形で、本学における入学者選抜に関する調査・研究資料として利用する。
- (5) 出願書類に記載された個人情報及び入学者選抜試験の結果等の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、以上の目的以外の目的で利用すること又は第三者に提供することはない。

IV. 指導教員一覧及び主な研究テーマ

本研究科の入学志願者は、出願前に必ず希望する指導教員と事前に連絡を取り、受験や研究内容・指導言語について十分相談しておく必要がある。指導教員の連絡先がわからない場合は、長崎大学大学院多文化社会学研究科のホームページにて確認すること。

(<http://www.hss.nagasaki-u.ac.jp/gradschool/professors.html>)

専門分野	教員氏名	主な研究テーマ	指導可能な言語
①	賽 漢 卓 娜	家族社会学，移民研究，国際結婚，エスニシティ	日本語 中国語
①	首藤 明和	社会学，アジア社会論，現代中国論，社会学方法論	日本語 中国語
①	中村 則弘	脱オリエンタリズムと多文化社会，グローバリズムとアジア非一神教世界，多文化政策とオルタナティブな社会	日本語 英語 中国語
①	南 誠	歴史社会学，トランスナショナリティ論，近代東アジアの境界文化研究（帰還移民と歴史記憶の国際比較），人の移動とエスニック・マイノリティ	日本語 中国語
①	見原 礼子	教育社会学，比較教育学，子ども社会学，教育と宗教，子ども虐待問題，地域研究（ヨーロッパ）	日本語 英語
②	カトローニ ピノ	応用言語学の知見に基づく EFL 教授法，語用論（異文化語用論を含む）	英語
②	谷川 晋一	英語学，生成統語論，理論言語論	日本語 英語
②	西原 俊明	英語学（特に，統語論・動詞意味論），コーパス言語学，応用言語学（英語教育を含む）	日本語 英語
②	原田 走一郎	方言学，記述言語学	日本語 英語
②	楊 曉 安	実験音声学，統語論，語用論，比較言語学，方言学	日本語 中国語
③	木村 直樹	日本近世史，史料研究，交流史，外交史，政治史	日本語
③	野上 建紀	近世考古学，水中考古学，陶磁史，海上交易史	日本語
③	正 本 忍	フランス近世史，アンシアン・レジーム，治安，統治構造，社会史	日本語
④	小 松 悟	開発経済学，環境経済学，国際開発，持続可能システム	日本語 英語
④	コンペル ラドミール	比較政治学，日本政治史，国際政治学	日本語 英語
④	森川 裕二	国際政治学，東アジア国際関係，国際関係理論	日本語 英語

専門分野	教員氏名	主な研究テーマ	指導可能な言語
⑤	東 史 彦	EU 法学, 国際法学, 国際経済法学	日本語 英語 イタリア語
⑤	鈴木 達治郎	原子力平和利用, 核軍縮・核不拡散, 核セキュリティ, エネルギー・環境, 科学技術と社会	日本語 英語
⑤	吉田 文彦	核抑止, 核軍縮・核不拡散, 軍備管理条約, 安全保障, 平和	日本語 英語
⑥	才津 祐美子	文化人類学・民俗学, 文化資源, 文化遺産, 文化政策	日本語
⑥	波佐間 逸博	文化人類学・民俗学, 地域研究, 社会学, アフリカ, 地域間比較	日本語 英語
⑥	細田 尚美	文化人類学, 移民研究, 東南アジア島嶼部地域研究	日本語 英語
⑥	王 維	人口・移住研究, マイノリティ, 芸能・芸術研究, 文化・宗教・社会意識, 国際社会・エスニシティ, 地域研究 (観光)	日本語 中国語
⑦	ギョルパヤズ アブドゥルラッハマン	記号論, 言語学, 社会理論, 社会言語学, 文化理論, 言語獲得・言語教育論, 音楽学, 音楽社会学, 比較文学, 紛争理論	日本語 英語 ドイツ語
⑦	鈴木 章能	比較文学, 英米・英語圏文学, 文学一般, 外国語教育	日本語 英語
⑦	葉柳 和則	文化表象論, 文化社会学, ナラトロジー, ヨーロッパ文化	日本語 ドイツ語
⑧	滝澤 克彦	宗教学, 文化人類学・民俗学, 社会学, 地域研究	日本語
⑧	森 元 斎	哲学, 倫理学, 現代思想, 社会思想, 文化研究	日本語 英語 仏語
⑧	連 清 吉	中国思想, 江戸儒学, 日本近代中国学	日本語 中国語

専 門 科 目 分 野	
① 社会学	② 言語コミュニケーション, 言語学, 言語教育
③ 歴史学, 考古学	④ 政治学, 経済学
⑤ 法学, 核軍縮・不拡散	⑥ 文化人類学
⑦ 文学, 表象文化	⑧ 思想, 宗教

安全保障輸出管理について

本学は、外国人留学生等への教育・研究内容が国際的な平和及び安全の維持を阻害することが無いよう、「外国為替及び外国貿易法」に基づく安全保障輸出管理を行っています。それにより、希望する教育・研究内容の変更を求める場合がありますのでご注意ください。

なお、詳細については、長崎大学文教地区事務部学務課（多文化社会学部・多文化社会学研究科担当）へお問い合わせください。

V. 多文化社会学研究科における入試成績の開示について

本研究科では、2020 年度入試の成績を、受験者本人からの請求により開示する。

1. 請求期間

課 程	入試区分等	募集期	請 求 期 間
修士課程	一 般 入 試 外国人留学生入試	7月期	2019年8月22日（木）～2019年9月11日（水）
		2月期	2020年2月27日（木）～2020年3月18日（水）

※ 郵送の場合は、請求期間最終日必着のこと。

※ 窓口請求は、9：00～16：00 まで受け付ける。ただし、土曜日、日曜日、祝日を除く。

2. 請 求 者

受験者本人に限る。

3. 請求方法

【郵送の場合】

次の書類を下記請求先に郵送すること。

書類を受理した日から 14 日以内に簡易書留郵便で「入試成績表」を送付する。

- ① 入試成績開示請求書（別紙様式第 1）
- ② 本研究科受験票（「入試成績表」送付時に返却する。）
- ③ 返信用封筒

（長形 3 号封筒に、郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手 392 円分を貼ったもの。）

※ 請 求 先

〒852-8521 長崎市文教町 1 番 14 号

長崎大学文教地区事務部学務課（多文化社会学部・多文化社会学研究科担当）

（TEL：095-819-2975）

【窓口の場合】

長崎大学文教地区事務部学務課（多文化社会学部・多文化社会学研究科担当）の窓口にて、本研究科受験票を提示のうえ、「入試成績開示請求書」（別紙様式第 1）を提出すること。

書類を受理した日から 14 日以内に窓口で「入試成績表」を交付する。（受け取りの際、本研究科受験票を持参すること。）

4. 開示内容

請求者が受験した科目の得点（筆記試験及び口述試験（面接）の得点）を開示する。

多文化社会学研究科の設置について

文化と諸現象（政治、経済、社会、歴史、科学・技術、心理、身体、自然等の現象）との錯綜は、21世紀社会の多文化社会的状況における諸問題が超域的に形成されていることを表しており、既存の学問的分業が諸問題に十分に応えられず苦戦している理由となっています（例：福島原発事故）。そこで長崎大学では、大学院多文化社会学研究科（修士課程）を2018年4月に設置しました。

本研究科は、国際的に活躍できる人文社会科学系グローバル人材の育成を目的として、その学術的な専門性と社会的な実践性を、多文化社会学の修得を通じて一層高めることを目指しています。

ディプロマポリシー（本研究科の人材育成像）

本研究科のディプロマポリシーは、21世紀社会の多文化社会的状況において相互に関連している以下の諸問題に対して、文化的他者への理解や共感を第一義に据えて多様な文化や社会、理念や利害を洞察し、自らが有する確かな専門知とともに異なる専門知をも横断的に繋ぎつつ、多文化社会学の超域のかつ俯瞰的な見地から問題の発見・説明・予測・解決に取り組むことのできる人材を育成することです。

- ①民族、宗教、文化、国家の摩擦や対立とその背景にある存在や意味の多様性に対する否定や反動の問題
- ②不均衡な資源分配に伴うリスク拡大や、政策・制度・規範と人間の安全保障に関わる問題
- ③日本・アジアと世界の交叉・輻輳のなかで生じる歴史・文化・社会の問題
- ④コミュニケーションの発話行為を通じた意味創出やルール革新等、言語が現実構成の基盤にあることの理解の欠如に関わる問題
- ⑤軍縮・不拡散が未完のプロジェクトであることで生じる人道、安全保障、経済面等の問題

カリキュラムポリシー（本研究科の教育課程編成）

本研究科のカリキュラムは、「学問のエレメンツ」と「学問のプラクティス」の2本柱により構成され、双方の「連携・統合・展開」を通じて多文化社会学を身に付けた人材を養成します。

(1)「学問のエレメンツ」

人文科学、社会科学に通底する原理としての存在論、認識論、方法論を学び、多文化社会的状況における諸問題に直面する現実世界との対照や、ディシプリンにおける最新の研究成果を読解していくなかで、各ディシプリンの概念と理論を生み出した学問的土台（存在論、認識論、方法論）そのものに位置づけ直し、概念と理論の射程と限界を批判的に検討・再構築を図ります。さらには、多文化社会的状況における諸問題を俯瞰的に捉えるための専門知の超域的活用の受け皿となる新たな学問的枠組みを探求する。このようにして、「問題本質を見極める力」と「専門知の超域的活用のための力」を徹底して養成し、「学問のプラクティス」と連携・統合・展開していくための基礎を築きます。

(2)「学問のプラクティス」

各科目群で、社会、文化、政策、応用、言語等に対する専門的な知識と技法を学び、①文化的他者への理解と共感に基づき、超域的に人と知を繋ぐことで、異なる価値や理念から生じる問題を発見・説明・予測・解決できる能力、②政策研究や政策分析の力に基づき、超域的に人と知を繋ぐことで、多文化的状況における多様な利害関係者の思想や行動を考慮しつつ最善の解決策を提示できる能力、③グローバル世界での重要な結節点である「日本・長崎」への深い理解力に基づき、相即不離に「世界と地域」を創生していく能力、④小・中・高・大学への連続的、かつ有機的連携に対する専門的アドバイスやプログラム開発を担える能力、⑤核軍縮・不拡散分野において人文社会科学系と理工系および研究と実務の両側面を兼ね備えた能力などを養成します。

2020年度 長崎大学大学院多文化社会学研究科（修士課程）入学志願票

受 験 番 号	※	ふ り が な (外国人はローマ字)	
		氏 名	
希 望 す る 選 抜 方 法	○ 一般入試	筆記試験 (外国語)	○本研究科実施の外国語（英語）を受験する
			○TOEFL-iBTもしくはIELTSのいずれか一方又は両方のスコア（成績）の提出により，本研究科実施の外国語（英語）を受験しない
			○TOEFL-iBTもしくはIELTSのいずれか一方又は両方のスコア（成績）の提出し，かつ本研究科実施の外国語（英語）を受験する。この場合，選抜にあたっては，最も高い評価点を採用する
	○ 外国人留学生入試		
研究テーマ 又は 関 心 領 域 (指導予定教員)	()		
専 門 科 目	(科目番号) : (科目分野名) :		
生 年 月 日	西暦 年 月 日生 (満 歳)		
出 願 資 格	出身大学名 大学 学部 学科 西暦 年 月 ○ 卒業 ○ 卒業見込み ○ 修了 ○ 修了見込み ○ 退学		
現 住 所	〒 - () -		
合 格 通 知 送 付 先	〒 - () -		

- 記入上の注意
- (1) 希望する選抜方法は必ず明示すること。（○印をチェックすること。）
 - (2) 受験番号以外は全て記入すること。
 - (3) 裏面の履歴書欄は学歴・職歴を全て記入すること。
なお, 外国において教育課程を修了した者の学歴については所定の欄に記入すること。

履 歷 書

学	事			項	
	西曆	年	月	日	高等学校 卒業
		年	月	日	
		年	月	日	
歴		年	月	日	
		年	月	日	
		年	月	日	
		年	月	日	

(外国において教育課程を修了した者)

学歴	教育課程	学 校 名	正規の修業年限	入学・卒業の年月		
	初 等 教 育 (小学校)		年	入学 卒業	年 年	月 月
	中 等 教 育 (中学校及び 高等学校)		年	入学 卒業	年 年	月 月
			年	入学 卒業	年 年	月 月
	高 等 教 育 (大学等)		年	入学 卒業	年 年	月 月
			年	入学 卒業	年 年	月 月
			年	入学 卒業	年 年	月 月
現 在 の 身 分						
備 考						

[illegible]

2020 年度 長崎大学大学院多文化社会学研究科（修士課程）

写 真 票

受験番号	※
氏 名	

（注）※印欄は記入しないこと。

写真貼付
出願 3 ヶ月以内に
撮影したもの
（縦 4 cm×横 3 cm）
写真の裏に氏名を
記入して貼付する
こと。

----- 切 り 離 さ な い こ と -----

2020 年度 長崎大学大学院多文化社会学研究科（修士課程）

受 験 票

受験番号	※
氏 名	

写真貼付
出願 3 ヶ月以内に
撮影したもの
（縦 4 cm×横 3 cm）
写真の裏に氏名を
記入して貼付する
こと。

試験日程

年月日	時 間	科目等	選抜区分
2019 年 7 月 27 日(土)	9:30～11:30	専門科目	一般入試
			外国人留学生入試
	12:30～14:00	外 国 語	一般入試
		日 本 語	外国人留学生入試
	14:30～	面 接	一般入試
			外国人留学生入試

----- 切 り 離 さ な い こ と -----

検定料納付証明書貼付票

【多文化社会学研究科入学試験】

住 所	
氏 名	

検定料納付証明書
貼付欄

各種銀行又は郵便局（ゆうちょ銀行も可）で振り込んだ際に受領する検定料納付証明書（受付局日附印が押印されていることを確認すること。）をこの枠内の文字の上から貼り付けること。

研究計画書

受験番号	※	氏 名	
------	---	-----	--

研究テーマ又は関心領域	
-------------	--

1. 本研究科を志望する理由	
-----------------------	--

(注) ※印欄は記入しないこと。

長崎大学大学院多文化社会学研究科

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is a solid black vertical line along the left edge, which likely serves as a margin or binding edge. The rest of the page is white with no other markings or text.

This image shows a single page of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

2. 研究計画の概要又は関心領域の概要

長崎大学大学院多文化社会学研究科

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is a solid black vertical line along the left edge, which likely serves as a margin or binding edge. The rest of the page is white with no other markings or text.

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is a solid vertical line on the left side, creating a margin. The paper appears to be from a notebook or a standard ruled document.

2020年度 長崎大学大学院多文化社会学研究科（修士課程）入学志願票

受験番号	※	ふりがな (外国人はローマ字)	
		氏名	
希望する 選抜方法	○ 一般入試	筆記試験 (外国語)	○本研究科実施の外国語（英語）を受験する
			○TOEFL-iBTもしくはIELTSのいずれか一方又は両方のスコア（成績）の提出により，本研究科実施の外国語（英語）を受験しない
	○ 外国人留学生入試		○TOEFL-iBTもしくはIELTSのいずれか一方又は両方のスコア（成績）の提出し，かつ本研究科実施の外国語（英語）を受験する。この場合，選抜にあたっては，最も高い評価点を採用する
研究テーマ 又は 関心領域 (指導予定教員)	()		
専門科目	(科目番号) : (科目分野名) :		
生年月日	西暦 年 月 日生 (満 歳)		
出願資格	出身大学名 大学 学部 学科 西暦 年 月 ☐ 卒業 ☐ 卒業見込み ☐ 修了 ☐ 修了見込み ☐ 退学		
現住所	〒 - () -		
合格通知 送付先	〒 - () -		

- 記入上の注意
- (1) 希望する選抜方法は必ず明示すること。（○印をチェックすること。）
 - (2) 受験番号以外は全て記入すること。
 - (3) 裏面の履歴書欄は学歴・職歴を全て記入すること。
なお、外国において教育課程を修了した者の学歴については所定の欄に記入すること。

履 歷 書

学	事			項	
	西暦	年	月	日	高等学校 卒業
		年	月	日	
		年	月	日	
歴		年	月	日	
		年	月	日	
		年	月	日	
		年	月	日	

(外国において教育課程を修了した者)

学歴	教育課程	学 校 名	正規の修業年限	入学・卒業の年月		
	初 等 教 育 (小学校)		年	入学 卒業	年 年	月 月
	中 等 教 育 (中学校及び 高等学校)		年	入学 卒業	年 年	月 月
			年	入学 卒業	年 年	月 月
	高 等 教 育 (大学等)		年	入学 卒業	年 年	月 月
			年	入学 卒業	年 年	月 月
			年	入学 卒業	年 年	月 月
現 在 の 身 分						
備 考						

職	西曆	年	月	日
		年	月	日
		年	月	日
		年	月	日
歷		年	月	日
		年	月	日
		年	月	日
		年	月	日

2020 年度 長崎大学大学院多文化社会学研究科（修士課程）

写 真 票

受験番号	※
氏 名	

（注）※印欄は記入しないこと。

写真貼付
出願 3 ヶ月以内に
撮影したもの
（縦 4 cm×横 3 cm）
写真の裏に氏名を
記入して貼付する
こと。

----- 切 り 離 さ な い こ と -----

2020 年度 長崎大学大学院多文化社会学研究科（修士課程）

受 験 票

受験番号	※
氏 名	

写真貼付
出願 3 ヶ月以内に
撮影したもの
（縦 4 cm×横 3 cm）
写真の裏に氏名を
記入して貼付する
こと。

試験日程

年月日	時 間	科目等	選抜区分
2020 年 2 月 18 日(火)	9:30～11:30	専門科目	一般入試
			外国人留学生入試
	12:30～14:00	外 国 語	一般入試
		日 本 語	外国人留学生入試
	14:30～	面 接	一般入試
			外国人留学生入試

----- 切 り 離 さ な い こ と -----

検定料納付証明書貼付票

【多文化社会学研究科入学試験】

住 所	
氏 名	

検定料納付証明書
貼付欄

各種銀行又は郵便局（ゆうちょ銀行も可）で振り込んだ際に受領する検定料納付証明書（受付局日附印が押印されていること）を確認すること。）をこの枠内の文字の上から貼り付けること。

研究計画書

受験番号	※	氏 名	
------	---	-----	--

研究テーマ又は関心領域	
-------------	--

[illegible]

(注) ※印欄は記入しないこと。

長崎大学大学院多文化社会学研究科

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is a solid black vertical line along the left edge, which likely serves as a margin or binding edge. The rest of the page is white with no other markings or text.

This image shows a single page of white paper with horizontal blue or grey ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

2. 研究計画の概要又は関心領域の概要

長崎大学大学院多文化社会学研究科

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is a solid black vertical line along the left edge, which likely serves as a margin or binding edge. The rest of the page is white with no other markings or text.

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is a solid black vertical line along the left edge, which likely serves as a margin or binding edge. The paper appears to be part of a notebook or a set of loose-leaf papers.

(別紙様式第1)

2020 年度 長崎大学大学院多文化社会学研究科 (修士課程) 入試
成績開示請求書

年 月 日

長崎大学大学院多文化社会学研究科長 殿

(申請者)

住 所 電話番号	(郵便番号 ー) 電話番号
ふりがな 氏 名	印
生年月日	西暦 年 月 日

私が今般受験した大学院入試に関する個人成績について情報開示を申請します。

なお、入試成績表の受け取り方法は、(☐ 窓口 ☐ 郵送) を希望します。

※ 該当する ☐ にチェック (レ) してください。

記

入学試験年度	2020 年度
受 験 番 号	
試 験 区 分	1 一般入試 (☐ 7 月期 ☐ 2 月期) 2 外国人留学生入試 (☐ 7 月期 ☐ 2 月期)

※ 該当する ☐ にチェック (レ) してください。

(注) 1 本人確認のため、受験票を提示又は同封してください。

受験票を紛失した場合は、本人を確認できる身分証明書 (運転免許証, パスポート等の写) を提示又は同封してください。

なお、申請者が本人であることを確認するため、申請受付後に電話により問い合わせることがあります。

2 返信用封筒 (長形 3 号封筒に、郵便番号・住所・氏名を明記し、郵便切手 392 円を貼付のもの。) を提出又は同封してください。

ただし、窓口での受け取りを希望される方は、返信用封筒は不要です。

本人確認欄 ☐ 受験票 ☐ 身分証明書 ()	年 月 日受理
---	---------